

## 超速効性止水材

### ●用途

- ① コンクリート構造物の亀裂・打継ぎ等の漏水箇所の止水
- ② トンネル、地下鉄、共同溝、上下水道、浄水場、その他地下構造物等の漏水箇所の止水
- ③ 緊急の補修工事

### ●特長

- ① 瞬結性で強度の発現が早く、また、接着性が良好で、止水性に優れています。
- ② 硬化物は長期間経過しても収縮により亀裂を生じたり剥離することがなく、耐久性に優れています。
- ③ 止水後の経時による変色がありません。
- ④ プレミックス製品のため、水を加えて練り混ぜるだけで使用することができ、作業性が良好です。

### ●使用方法

- ① 他の材料は、混合しないでください。
- ② GC-100を施工面に塗布（主剤：硬化剤＝1：1）
- ③ 練り混ぜ水量が多すぎますと、硬化時間が長くなり硬化後の強度が低下し、亀裂を生ずることがありますので、標準配合を厳守してください。
- ④ 躯体及び練り上がり温度が0℃以下40℃以上となる場所での直接の使用は避けてください。（使用する際は温水又は冷水により、練り上がり温度を調整してください。）
- ⑤ 一度開封した製品は、全て使い切ってください。

### ●使用上の注意事項

- ① 漏水箇所をV字状にはつり、内部を清水で清掃してください。
- ② 止水材に水を加えて均一に練り混ぜます。
- ③ 徐々にコワばりが始まり、容器から剥離し易くなるので、ボール状に丸めて取り出し、固まる数秒前に、接着箇所に強く押し込んでください。
- ④ 漏水量の多い場合や水圧の高い場合は、ホースで一時的に水を逃しながら、周囲を固めてください。次に、完全硬化した後、ホースを抜き取り、最後にこの穴を充填して止水してください。

### ●荷姿



- 止水材・・・20kg/ℓ -ル缶(5kgℓ<sup>o</sup>リ袋入×4)

●標準仕様

1缶当たりの標準配合		
粉体(kg)	水(kg)	練り上がり量(ℓ)
20	7	約13.5

●止水材の物性値と性能

項 目		試験値	試験方法
		1 M	
硬化時間※)	5°C	5分	JIS R 5201に準拠
	10°C	2分30秒	
	20°C	1分	
	30°C	30秒	
圧縮強さ (N/mm <sup>2</sup> )	材齢1時間	5.08	JIS A 1108に準拠 (20°C水中養生)
	材齢 1日	37.0	
	材齢 7日	63.9	
	材齢 28日	71.1	

●可使時間：約30秒

●硬化時間：約1分

<条件>

練混ぜ：20°Cの水を容器に入れ、粉を投入し速やかに手練り攪拌（15秒）

練混ぜ水量：水/止水材 = 25%

●付着性（GC-100の下塗り）

被付着体	付着強度：[N/mm <sup>2</sup> ] GC-100 + 止水材 参考 基準値 1.0以上
乾燥コンクリート	2.92
湿潤コンクリート	3.27

●耐水圧性

JIS A1404の建築用セメント防水材の試験方法に準じて透水試験を行った結果、最大水圧〔1.0N/mm<sup>2</sup>〕で24時間経過後の透水量は0です。